



第 35 号 平成 26 年 9 月 1 日 発行

編集 広報委員会

あびこ・たいむず

医療法人社団聖仁会 我孫子聖仁会病院 TEL04-7181-1100

〒270-1177 千葉県我孫子市柴崎 1300 番 FAX04-7181-2255

URL <http://sejinkai-abiko.jp> E-mail sejinkai@nifty.com



部署紹介 外来

当院の外来は、看護師 15 名、看護補助者 4 名、視能訓練士 2 名、インフォメーション係 2 名の計 23 名のスタッフが各診療科と中央処置室・内視鏡室・救急外来に勤務し、患者様の診療の介助、検査の介助及び看護をさせていただいております。正面玄関ではインフォメーションスタッフが皆さんをお迎えし、受診のご案内・お手伝いをさせていただいております。

外来部門目標の一つとして「患者様の立場に立った接遇と、安心して受診できる環境づくりに努める」を掲げ、患者様が気持ちよく受診され安心して帰宅されますように、また初めて病院・外来を訪れた患者様が「受診してよかった」と感じていただけるように常に心がけております。救急外来においても救急車で来院された患者様に、より迅速な対応と適切な看護を提供できるように努力しております。

外来混雑時にはお待たせする事もあると思いますが、今後も接遇サービス、質の高い看護、救助が提供できるように努力して参りますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

受診にあたりお困りの事、お気づきの点などがございましたら、お気軽に外来スタッフに声をおかけ下さい。

診療だより

内科 田中康夫 医師

C 型慢性肝炎について

C 型慢性肝炎は、C 型慢性肝炎ウイルスの感染でおこりますが、空気を介してうつることや、手を握っただけでうつることはなく、ウイルスがいる血液が付着した、再利用の注射器や刃物（イレズミ、ピアスの穴あけなど）による傷から直接ウイルスが体内に入り、感染します。

なお、現在ではほぼ心配ないのですが、1989 年に C 型慢性肝炎ウイルスの検査法が発見され、献血を調べ終わった 1992 年以前の輸血では感染している可能性があります。また、感染の原因がはっきりしないケースもあります。

症状はだるさなどを感じる事もありますが、ほとんど自覚症状がない事が多く、血液検査をしなければ、まずわかりません。放っておくと自然に治ることは少なく、20年、30年という期間で、慢性肝炎から、肝硬変、肝がんと進み、命にかかわります。幸い、現在ではインターフェロンという薬の注射（一般的には週1回、1年間）で、約6割の人が治ります。当院では、内視鏡検査や手術の際はC型慢性肝炎ウイルス感染の有無を調べておりましたが、これまで健診などでもC型慢性肝炎ウイルス感染を調べたことがない方や、肝臓が悪いと言われたことがあっても、その後医療機関にかかっていない方は、是非一度血液検査をお受け下さい。



我孫子聖仁会病院基本方針

1. 安全で質の高い医療の実践
2. 患者さまの権利と尊厳を最優先にした医療の実践
3. 地域に貢献する医療の実践

患者さまの権利と義務

患者さまの権利

私たちは「患者さまの権利」を保障し、パートナーシップを結びながら、人権を尊重する医療を実践します。

- 1 患者さまは、人として尊厳を保障される権利があります。
- 2 患者さまは、人道的にかつ平等に最善の医療を受ける権利があります。
- 3 患者さまは、プライバシーおよび秘密を守られる権利があります。
- 4 患者さまは、自分の状態および治療の内容について情報を受ける権利があります。
- 5 患者さまは、治療方針について十分な説明を受け、自己決定する権利があります。
- 6 患者さまは、待遇、治療に対する不服や退院請求を申し立てる権利があります。
- 7 患者さまは、通信、面会および行動を不適切に制限されない権利があります。

患者さまの義務

- 1 患者さまは、自分の健康や病気の情報を医師へ正確に伝える義務があります。
- 2 患者さまは、自分の医療の説明を受けた時、良く分からない場合は質問するか、分からない事を伝える義務があります。
- 3 患者さまは、治療方針を守り、治療効果が上がるように努める義務があります。
- 4 患者さまは、他の患者さまの治療に支障がないように配慮する必要があります。
- 5 患者さまは、安全で快適な入院生活を送るために、病院の規則・注意を守り、互いに協力する義務があります。